

にかほ

福祉だより

第58号

平成29年6月15日

基本理念 「安心して暮らせる福祉のまちづくり」に自覚と誇りをもって行動しよう



▲皆さん真剣な表情で舞踊を鑑賞しています

福祉交流施設たんぼぼで

演芸ボランティアが熱演!!

5月15日(月)から19日(金)にかけて、福祉交流施設たんぼぼに「オリジナル愛唱会」の皆さんが来所して、歌や踊りなどの演芸を披露して頂きました。

利用者の皆さんも熱心に鑑賞され、一緒に歌を口ずさんだり、リズムに合わせて手拍子を取ったりと大いに盛り上がりました。

出演された皆さんの熱演に利用者の皆さんも感動し元気を頂きました。

「オリジナル愛唱会」の皆さん、本当にありがとうございました。



▲アコーディオンによる生演奏も披露

も く じ

- P2 …… 新役員の紹介
- P3・4 …… 平成28年度 事業報告及び収支決算
- P5 …… 社協会費及び日赤会資のお願い
- P6 …… 各支所事業紹介
- P7 …… お知らせ(ふれあい相談日 他)
- P8 …… 善意ありがとう、みんなの窓口
東日本大震災義援金一覧 他



編集発行
ホームページ

社会福祉法人
にかほ市社会福祉協議会
<http://nikaho-shakyo.jp>

「役員改選」実施される

この度、社会福祉法人制度改革の施行に伴い、役員改選が行われました。6月1日(木)評議員会にて役員が選任され、同日開催された理事会にて、正副会長が決まりましたのでご紹介致します。

新役員のご紹介

※敬称略

会長 佐藤 耕一
副会長 三島 清

理事 佐藤 誠子
阿部 寛子
須田 登美雄
佐々木 由佳子
國松 鈴子
高橋 博
佐藤 喜仁
多田 實
今川 晶子
新田 協子
佐々木 節雄
三浦 洋一
阿部 勇一
齋藤 乃里子
三浦 敏明

監事 (新任)
三浦 敏明

〔任期：平成29年6月1日～平成31年〕
〔選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで〕



退任者のご紹介

※敬称略

理事 五十嵐 静也

〔在任期間 平成26年4月～平成29年5月〕
長い間、お疲れ様でした



就任のご挨拶

にかほ市社会福祉協議会

会長 佐藤 耕一

初夏の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より当社会福祉協議会の活動にご理解とご支援を頂き心よりお礼申し上げます。

さてこの度、社会福祉法人制度改革の施行により、新たに評議員・理事・監事が選任され6月1日の理事会で会長に選出されました。光栄に思える反面、責任の大きさも痛感いたしております。

皆様もご承知の通り、今回の社会福祉法人制度改革は(1)経営組織のガバナンスの強化(評議員による理事・会長への牽制と抑制の強化等)、(2)事業運営の透明性の向上(財務諸表の公表等)、(3)内部留保の明確化等が柱になっていきます。加えて再投下可能な財産額がある社会福祉法人に対しては、福祉事業又は公益事業の拡充又は新規事業の創設に係る計画の作成を義務付ける内容となっております。

これらの制度改革の主旨を念頭に当社会福祉協議会は従来以上に透明な事業運営に努めて参ります。今年の3月には平成29年から5か年を計画期間とする「にかほ市地域福祉計画」が策定されました。当社会福祉協議会では市の計画をベースに市民にとって必要なサービスの具体化を図り、市民が心豊かに安心して暮らせるための「地域福祉活動計画」をこの秋には策定します。

2025年問題(※1)も目前ですが、早くも2035年問題(※2)を提起する知識人もおります。折しも今年の9月には「ねんりんピック」が秋田県開催で、当市はサッカー競技会場です。65歳以上が主役の健康福祉祭ですが、元気澁刺なプレーが展開されるだろうと思われまます。まだまだ続く長寿社会です。今日、明日と元気で、よりよく生きる「事を第一にしたいものです。

結びになりますが、にかほ市の益々のご発展と市民の皆様のご多幸を心から祈念申し上げます。

(※1)2025年問題：団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる年。

(※2)2035年問題：高齢者の単独世帯が全世帯の15・3%になる年。
後期高齢者人口が3500万人に達する年。

平成28年度

社会福祉法人 にかほ市社会福祉協議会 事業報告及び収支決算

平成28年度 社会福祉法人 にかほ市社会福祉協議会事業報告及び一般会計収支決算が5月18日（木）の理事会において承認を得られ、6月1日（木）の評議員会において議決されましたのでご報告いたします。

事業報告（主なもの）

- ◇ ⇒ にかほ市社会福祉協議会単独で実施している事業です。
- ◆ ⇒ にかほ市からの受託事業及び補助事業です。（一部受託含む）
- ⇒ 赤い羽根共同募金配分金を活用して実施している事業です。（一部活用含む）

1. 住民参加で支えあう地域福祉活動の活性化を目指しました

- ◆ 高齢者等声かけ見守り巡回事業
- ◇ 認知症サポーター養成講座
- ◇ 地域内交流助成金事業
- ◇ 防火査察事業



◇ 町内会長・民生児童委員・福祉員合同懇談会
地域の福祉関係者を対象に地域福祉への理解と協力を求め開催しました。

- ◆ 生活支援コーディネーター事業
- ボランティアセンター事業
- ◇ 赤十字事業への協力
- 福祉員研修会
- ◆ ● 手話事業



● サマーボランティアスクール
夏休み期間に小中学生延べ402人が体験活動に参加しました。

- ◇ 住民アンケート事業



● 共同募金運動への協力
共同募金運動70周年の節目の年にあたり、市民や事業主等に協力を呼び掛け、募金活動を展開しました。

2. 健康と生きがい、仲間づくりの活動を推進しました

- ◆ 生きがいと健康づくり推進事業（ミニデイサービス）
- ◆ 障害者（児）日中一時支援事業
- ◆ 家族介護教室



● シルバー料理教室
高齢者を対象とした料理講習会を三地域ごとで開催し、延べ73人が参加しました。

- ◆ 見守りネットワーク形成（配食）事業
- ◆ おもちゃライブラリー
- 各種団体への助成・協力
- 雪国高齢者の健康づくり事業



◆ 家族介護教室
自宅で介護されている方を対象に介護方法の学習や軽運動、レクリエーションなどを行いました。

- ◆ 外出支援事業
- ◆ 元気百歳館運営管理事業
- シルバー健康推進事業
- ふれあい交流会



● 異世代交流事業
小学生や保護者、老人クラブ等を対象に異世代交流の機会を提供し、延べ94名が参加しました。

3. 福祉サービス利用者の保護と相談支援体制の強化に努めました

- ◇ ふれあい福祉相談所事業
弁護士や司法書士による専門相談、社協に寄せられた一般相談や介護相談等、合計222件に対応しました。



- ◆ 行旅人等法外援助事業

- ◇ 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）
- ◇ たすけあい資金貸付事業
生活等のつなぎ資金として19件の貸付を行いました。
- ◇ 生活福祉資金貸付事業

- ◆ にかほ市総合生活相談室事業
生活に困窮されている方々や制度のはざまにいる方などを対象に実人数で35件の相談を受け、自立に向けた支援等を行いました。

4. 安心・安全で質の高い在宅サービスの提供に努めました

◇居宅介護支援事業

要介護状態にある方々に対し、適切なケアプランを作成し、相談援助、情報提供などのサービス提供に努めました。

- ◇通所介護事業（介護予防含む）
- ◇短期入所生活介護事業（介護予防含む）
- ◇障害者総合支援法居宅介護等事業
- ◇計画相談支援事業所事業



◇訪問介護事業（介護予防含む）

◇訪問入浴介護事業（介護予防含む）

- ◇すこやか家事援助事業
- ◆介護予防ケアマネジメント
- ◆要介護認定調査事業
- ◆生活管理指導員派遣事業
- ◆安心生活見守り支援事業
- ◆住宅改修支援事業



▲訪問入浴車

5. 法人運営や経営基盤の強化と人材育成を推進しました

- ◇理事会
- ◇正副会長会議
- ◇在宅福祉部会
- ◇管理職会議
- ◇内部検査
- ◇ホームページの公開
- ◇評議員会
- ◇総務部会
- ◇広報委員会
- ◇事業担当者会議
- ◇介護職員研修
- ◆共同募金委員会運営委員会
- ◇監査会
- ◇地域福祉部会
- ◇ボランティアセンター運営委員会
- ◇職員会議
- ◆福祉だよりの発行
- ◆共同募金委員会監査会

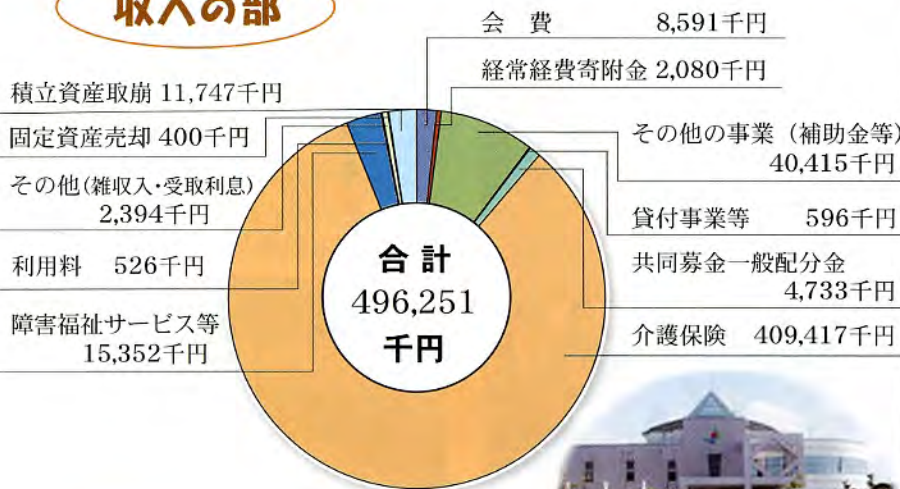
一般会計収支決算（資金収支決算書）



収入総額 496,251千円
 支出総額 495,719千円
 収支差額 532千円

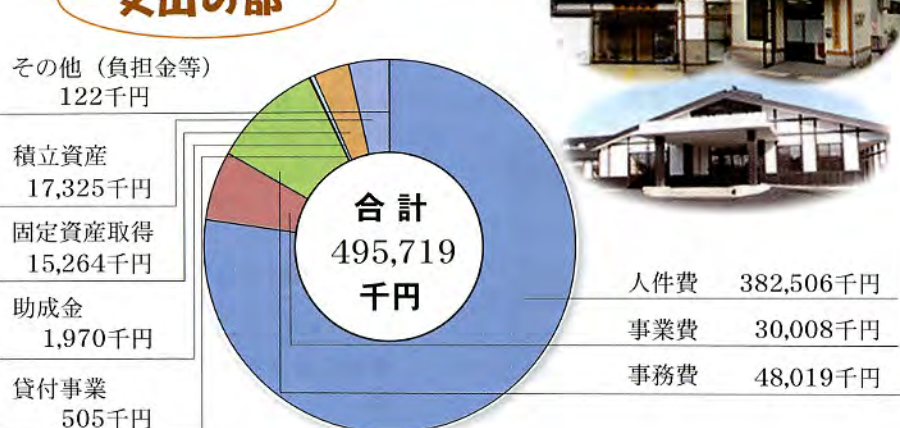


収入の部



| 科目 | 決算額 単位：千円 |
|---------------|----------------|
| 会費 | 8,591 |
| 経常経費寄附金 | 2,080 |
| その他の事業(補助金等) | 40,415 |
| 貸付事業等 | 596 |
| 共同募金一般配分金 | 4,733 |
| 介護保険 | 409,417 |
| 障害福祉サービス等 | 15,352 |
| 利用料 | 526 |
| その他(雑収入・受取利息) | 2,394 |
| 固定資産売却 | 400 |
| 積立資産取崩 | 11,747 |
| 合計 | 496,251 |

支出の部



| 科目 | 決算額 単位：千円 |
|-----------|----------------|
| 人件費 | 382,506 |
| 事業費 | 30,008 |
| 事務費 | 48,019 |
| 貸付事業 | 505 |
| 助成金 | 1,970 |
| 固定資産取得 | 15,264 |
| 積立資産 | 17,325 |
| その他(負担金等) | 122 |
| 合計 | 495,719 |

＝ にかほ市社協より ＝ 社協会費納入のお願い

にかほ市社会福祉協議会の活動は、
市民の皆様により支えられています。



社会福祉協議会（略して「社協」）は、住民主体の地域福祉を推進する民間団体です。地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現をめざし事業を展開しています。地域に根ざしたさまざまな地域福祉活動を推進するため、ほとんどの市町村社協では地域の皆様より会費を納入していただき、それを貴重な財源として事業実施に取り組んでいます。

にかほ市社協でも、一般世帯の皆様より「一般会員」、会社や企業、商店等の皆様から「特別会員」になっていただき、会費を納入していただくことで社協運営の一員となりご協力を賜っております。

平成28年度の社協会費納入額は、一般会費7,600,400円、特別会費991,000円でした。今年も6月より、自治（町内）会のご協力を得て一般世帯を対象に「一般会費」の納入をお願いしております。また、社協役員が市内の会社や企業、商店等をまわり「特別会費」のお願いに伺っております。皆様からいただいた会費は、法人運営事業の貴重な財源として、そして各種事業の活動資金として有効に活用させていただくほか、地域住民の皆様へは「にかほ福祉だより」の発行を通して福祉に関する情報の提供や慶弔時の電報、り災時のお見舞金などを通して還元してまいります。趣旨をご理解いただき、ご支援ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。



赤十字活動は、会員・協力会員となった
市民の皆様により支えられています。

＝ 日赤秋田県支部より ＝
日赤会費納入のお願い

日本赤十字社では、会員増強運動として会員・協力会員への加入を呼びかけております。

日本赤十字社の会員とは、赤十字の人道的な活動に賛同し、資金協力をしていただく方のことです。秋田県支部では、不測の災害や人道的活動の更なる充実を図るため700円以上の資金協力を呼びかけております。地域によって集金方法が異なりますが、ご理解の上ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成28年度のにかほ市の実績（日赤会費）は5,356,750円でした。

このお金は秋田県支部へ送金され、災害救護活動、命と健康を守るための講習の費用、市町村への災害救護車・発電機・炊き出し用炊飯器・AEDなどの配備のための費用、ボランティアの育成にかかる費用などとして活用されます。また一部（実績の約17%）は、赤十字活動費としてにかほ市へ還元され火事や風水害により、り災した方々へのお見舞金や、赤十字奉仕団の活動資金などに充てられます。

ご案内・
お知らせ

1. あなたも「赤十字奉仕団」に加入しませんか？

にかほ市でも各地域に「赤十字奉仕団」が組織され“赤十字のボランティア活動を通して、地域社会を住みよくしよう”という気持ちを持って活動しています。団員は随時募集しておりますので、入団を希望される方は、各支所までご連絡下さい。

2. 自治会や町内会で「赤十字講習会」を開催しませんか？

日赤秋田県支部では、皆様から寄せられた日赤活動資金を活用して様々な講習事業を展開しています。

◎ 詳細を知りたい方は、日赤秋田県支部(☎018-864-2731)または社協各支所までお問い合わせ下さい。

3. 平成29年度より社員制度が変わりました

大きく2つの点が変更となりました。

①名称の変更…一般に分かりやすい名称に変更になりました
・社員 ⇒ 会員 ・社資 ⇒ 会費 ・社資 ⇒ 活動資金

②会員の納入額…納入額によって会員・協力会員となります
・納入額 2,000円以上 ⇒ 会員 ・納入額 500円以上2,000円未満 ⇒ 協力会員

引き続きご協力いた
だきますよう、よろしくお
願い申し上げます。



象潟支所

「お口」の健康を勉強しました 「ミニデイサービス」で講話

5月16日(火)ミニデイサービスでは「すずき歯科医院」の鈴木直之先生をお招きし、お口の中のことについての講話をしていただきました。口から食べることの大切さや、口の中の環境を良くすることなどを教えていただきました。また、食事の際にむせないよう、簡単な口のストレッチも教えていただきました。

これからもご飯をおいしく食べて、健康で元気に過ごせるように頑張りましょう！

※「ミニデイサービス事業」は、にかほ市からの委託を受けて行っております。



▲スライドを使いながら説明していただきました

◀皆さん、熱心にお話に耳を傾けました



金浦支所

体操あり、ゲームあり… 「お達者会」で健康づくり

5月9日(火)「元気百歳館」でお達者会(ミニデイサービス)が行われ、26名の方々が参加しました。

軽体操で体をほぐした後は、新聞紙を使ったゲームを楽しみました。各自の手で丸めた新聞紙の玉を的の近くに投げる(グラウンドゴルフ? カーリング?)というものです。

6チームに分かれて競技が行われ、会場は笑い声や歓声が飛び交いました。

※「ミニデイサービス事業」は、にかほ市からの委託を受けて行っております。



▲♪勝つと思うな～思えば負けよ～♪

◀「的の近くまで行け～～」



仁賀保支所

話を「きく」ことの大切さを学ぶ 「福祉員研修会」を開催

4月26日(水)スマイルにて福祉員研修会が開催されました。

研修会では、にかほ市精神福祉保健ボランティア「ほたるの会」の本間美佐子さんを講師にお招きし、話を「きく」ことや、ペアを組んで傾聴のコツなどを学びました。

会話を楽しみながら、今後の活動に役立つ話を聞くこともできて、とても充実した研修会となりました。

「福祉員研修会」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して開催しております。



▲ペアを組んで演習も行いました

◀研修会の様子



お知らせ

「住民座談会」を開催しませんか

にかほ市社会福祉協議会では、自治（町内）会や老人クラブ等の依頼により、役職員が地域に出向いて「住民座談会」を開催しています。

開催日時は可能な限りご要望に応じ対応致します。まずはお気軽に各支所までお問い合わせください。

【内容例】

- ◆社会福祉協議会の事業について
- ◆介護保険制度について
- ◆各種サービスの利用方法 など



「高齢者等声かけ見守り巡回事業」実施中

にかほ市社会福祉協議会では、にかほ市からの委託を受け、「高齢者等声かけ見守り巡回事業」を実施しています。

今年度は社協職員二人体制で5月から巡回しており、1世帯あたり年間6回の訪問を予定しています。

巡回の対象は、原則として介護保険サービスを利用していない75歳以上の高齢者世帯です。

対象者には事前の通知はしていませんので、市の広報でご確認ください。

「ふれあい相談日」のお知らせ

○ 無料法律相談

- 日時** ①7月10日（月）午後1時～4時
 ②8月7日（月）午後1時～4時
 ③9月11日（月）午後1時～4時
- 場所** ①③象潟保健センター
 ②仁賀保支所（スマイル）
- 担当** 平野一史 弁護士
- 申込先** ①③象潟支所（☎43-2543）
 ②仁賀保支所（☎32-3010）
- 定数** 各日、6名（先着順）【要予約】

○ 無料登記相談（相続等）

- 日時** ①7月13日（木）午後2時～4時
 ②9月14日（木）午後2時～4時
- 場所** 金浦支所（元気百歳館）
- 担当** ①大橋龍馬 司法書士
 ②渡辺嘉宏 司法書士
- 期限** ①7月11日（火）【要予約】
 ②9月12日（火）【要予約】
- 申込先** 金浦支所（☎38-2375）

○ 一般相談（生活・介護相談）

各支所にて、随時（土・日・祝日含む）職員が対応します。但し、仁賀保支所はスマイルの休館日（火曜日）が祝日の場合は休業します

* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

「おもちゃライブラリー」開催します



にかほ市社会福祉協議会では、就学前の子どもさんや保護者同士の交流、情報交換等を目的に「おもちゃライブラリー」を開催しています。

象潟会場

- ◆期日 7月25日（火）
8月29日（火）
- ◆時間 午前10時～
午前11時30分
- ◆会場 象潟保健センター

金浦会場

- ◆期日 8月9日（水）
9月20日（水）
- ◆時間 午前10時～
午前11時30分
- ◆会場 金浦保健センター

仁賀保会場

- ◆期日 毎月第1・3木曜日
- ◆時間 午前10時～午前11時30分
- ◆会場 フェライト子ども科学館



参加費無料。申し込みも不要です。
おもちゃを多数準備してお待ちしています。
お気軽にお立ち寄りお越しく下さい。

「軽トラック」をお貸しします

にかほ市社会福祉協議会では、住民が主体的に高齢者等への支援を行う活動のために、自治（町内）会や地域住民等に対して軽トラックを貸出しています。

貸出料は無料ですが、保険料として1日200円のご負担をお願いしています。貸出を希望する方は事前に予約の上、5日前までに申請書や運転免許証のコピーの提出等が必要となりますので、詳細は各支所までお問い合わせ下さい。





ありがとう



(5月31日現在)

◎香典返しとして金一封のご寄付をいただきました

- ・今井 健 様 (臨 海)
- ・原田 和夫 様 (上 荒 屋)
- ・白崎 良一 様 (下 荒 屋)
- ・小松 和子 様 (潟見町1区)
- ・森 鉄也 様 (長 岡)
- ・大場 秀一 様 (岡の谷地2区)
- ・佐藤 孫助 様 (冬 師)
- ・近江 正弘 様 (芹 田)
- ・佐々木 賢太 様 (三 森)
- ・斎藤 弘子 様 (三 森)
- ・高橋 司 様 (琴 浦)
- ・増村 澄生 様 (三 森)
- ・柴田 兼二 様 (琴 浦)

東日本大震災義援金

(5月31日現在)

- 日本赤十字社へ
 - ・ビフレにかほ店お客様御一同様 5,195円
 - ・にかほさくらコンサート実行委員会様 16,549円
- にかほ市役所受付累計金額 7,076,735円
- にかほ市社会福祉協議会受付累計金額 2,788,301円

熊本地震災害義援金

(5月31日現在)

- 日本赤十字社へ
 - ・ビフレにかほ店お客様御一同様 4,434円
 - ・にかほさくらコンサート実行委員会様 16,549円
- ※「東日本大震災義援金」と「熊本地震災害義援金」の受付期間が、平成30年3月31日まで再延長となりましたのでお知らせします。
上記以外の災害義援金については下記のホームページでご確認ください。
- 日本赤十字社 <http://www.jrc.or.jp/>
- 中央共同募金会 <http://akaihane.or.jp/>

◎社会福祉に役立てて下さいとご寄付をいただきました

- ・斎藤産業(株) 様 50,000円

◎社会福祉に役立てて下さいと物品等のご寄付をいただきました

- ・小松 和子 様(潟見町1区) タオル150枚
- ・美容組合にかほ支部 様 タオル28枚

数字で見るにかほ市
(平成29年5月31日現在)
前号(3/31)比

| | | |
|-------|---------|---------|
| 人口 | 25,325人 | (-60人) |
| 世帯数 | 9,414戸 | (+23戸) |
| 65歳以上 | 8,926人 | (+32人) |
| 高齢化率 | 35.2% | (+0.2%) |

総務課

〒018-0402
秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1
にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」内
TEL 0184-32-3020
FAX 0184-37-2852
※ 場所は仁賀保支所と同じスマイル内にあります

福祉交流施設 たんぽぽ

〒018-0411
秋田県にかほ市院内字畑ヶ田21-1
TEL 0184-74-6100
FAX 0184-74-6103
◆ 介護保険事業所 ◆
◇ にかほホームヘルプ事業所
◇ にかほ市サービスセンター
◇ ショートステイたんぽぽ

みんなの窓口

介護に関する事
ボランティアに関する事など
どんな事でもお気軽にご相談下さい
* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

象潟支所

〒018-0115
秋田県にかほ市象潟町字後田95
TEL 0184-43-2543
FAX 0184-43-6071
◆ 介護保険事業所 ◆
◇ 象潟居宅介護支援事業所
◇ 象潟ホームヘルプ事業所
◇ 象潟訪問入浴介護事業所
◆ ボランティア ◆
◇ 象潟ボランティアステーション

金浦支所

〒018-0311
秋田県にかほ市金浦字金浦321-1
介護予防拠点施設「元気百歳館」内
TEL 0184-38-2375
FAX 0184-38-2376
◆ 介護保険事業所 ◆
◇ 金浦居宅介護支援事業所
◇ 金浦ホームヘルプ事業所
◆ ボランティア ◆
◇ 金浦ボランティアステーション

仁賀保支所

〒018-0402
秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1
にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」内
TEL 0184-32-3010
FAX 0184-37-2800
◆ 介護保険事業所 ◆
◇ にかほ居宅介護支援事業所
◆ 計画相談支援事業 ◆
◇ 障がい相談支援センター「みずばしょう」
◆ ボランティア ◆
◇ 仁賀保ボランティアステーション
◆ 自立相談支援事業 ◆
◇ にかほ市総合生活相談室
TEL 0184-33-6155 (直通)

「にかほ福祉だより」は、赤い羽根共同募金配分金や社協会費の一部を活用して発行しております